

地域安全 速報 安全安心まちづくり粕屋地区 セフティタウン須恵

～水難事故に気を付けましょう～

- 夏は、水遊びや海水浴で例年水難事故が多く発生しています。
- 昨年の6月から8月における福岡県下の水難事故の発生件数は14件、水難者数は15人（うち死者9人）です。

平成15年6月～8月の水難事故発生件数

	未学児童	小学生	中学生	その他	合計
発生件数	1 (-2)	5 (+3)	1 (±0)	7 (-11)	14 (-10)
水難者数	1 (-2)	5 (+3)	1 (±0)	8 (-13)	15 (-12)
うち死者数	0 (-1)	2 (+2)	0 (±0)	7 (-4)	9 (-3)

()内の数字は、前年同期比を示す

- 粕屋警察署管内では、昨年6月から8月の間に水難による死亡事故の発生はありませんでした（10月28日に古賀市の海岸で、釣り人73歳の男性1人が死亡）。
- いたましい水の事故から大切な命を守るため、次のことに注意しましょう。

水難事故の防止策

- ①子どもは、常に大人が目の届くところで遊ばせる。
- ②幼児や小学生だけで、危険な場所へ行かないように指導をする。
- ③子どもが、他の家の人と泳ぎに行くときは、必ず行き先や帰宅時間、同行者を確認する。
- ④粕屋地区には、ため池などの危険な場所が多くあり、この様な危険な場所で遊んでいる子どもを見かけたら、声をかけ「なぜ危ないか」を教える。
- ⑤町内会や自治会などは、地域ぐるみで海、河川、用水路、ため池など危険箇所を点検し、管理者や所有者などに危険防止の措置を申し入れる。

●問合せ先 粕屋警察署・粕屋地区防犯協会
☎939-0110
(内線261・262)

- 遊泳禁止の場所では泳がない
- お酒を飲んだら泳がない
- 小さなお子さんのいる家庭では、お風呂のため水をしない

- ・衣類を着たままでは動きが鈍くなり、水に浮く意識を持ちましょう
- ・衣類は浮力を作り、保温力があります
- ・靴には浮力があります、必要以外では、脱がないようにしましょう
- ・平泳ぎ、横泳ぎが適しています
- ・ペットボトル1本（少し水を入れるとよく飛びます）、スーパリーの袋1つで体が浮きます



水の事故を防止しましょう

・溺れている人を見つけたら、大きな声で協力者を呼びましょう

・長い棒やロープを使って陸から助けましょう

・水上安全講習会は日赤、応急処置講習会は日赤、消防署などで行われています

保育所に遊びにきませんか？

町立保育所において、次のとおり園庭開放を行います。おうちで子育てをしているお母さん、保育所に遊びにきませんか？ 各保育園で行いますので、お気軽にご参加ください(事前連絡不要)。

- 日時
 - ・第一保育所 7月28日(水)、8月5日(木) 9:30～11:30
 - ・第二保育所 7月29日(木)、8月6日(金) 9:30～11:30
 - ・かやの保育所 7月30日(金)、8月11日(水) 9:30～11:30
- 場所 各町立保育所
- 対象児 就学前児童と保護者
- 内容 一緒にあそぼう!～水あそび～
- もってくるもの 帽子・タオル・水着・着替え
- 問合せ先
 - ・第一保育所 ☎935-0504
 - ・第二保育所 ☎932-0005
 - ・かやの保育所 ☎932-4836

「さなぶりツアー」とボデイに横幕を垂れたバスが走る。かつて古老が言った。「原鶴温泉でさなぶりしてきたはい」。田植をすませた祝いをしてきたという意味である。つまり、その団体費切りバスだ。

「さなぶり」ともいう。広辞苑には「早苗饗^いのほり(早上り)の転」とあり、荒神様に稲苗3束と若布^{わかぬい}を供え「さなぶりやダゴダゴ、菜はキウリキウリ」の囃し言葉もあるそうだが、それをやる家はもう見られなくなった。

ふるさとのことば 11

「さなぶり・がめしば・つんなぐ」

田んぼが青々としたころ、須賀神社の上須恵祇園山笠。ことは7月25日の日曜日。それを祝うだご(団子)はがめしば・サルトロイバラの葉で包む。葉の形が亀の甲に似ているからだ。山笠が近づくと「がめしばとりやあ男の仕事ですもんな」などと言う。

だが、凶作の年もあるのだ。享保の大飢饉(1732年)のとき、歌われた唄が「つんなぐ／＼つんなぐ博多の町まで／＼つんなぐ／＼」。つんなぐとは手をつなぐ意。

お粥の炊き出し場までつないで歩くのは、1人で行き倒れにならないよう皆で体を支え合うためだ。ちなみに乙植木・林松寺の過去帳には146人の名前が…。今、保育園でこれを歌うところも…。そういえば、遊びの基本は仲よく手をつなぐことである。

東中洲の飢^{うえん}地蔵は毎年8月23、24両日、初盆の家から盆提灯を持ち寄り、洗米をささげ、地元の人が無縁仏をとむらっている。(おわり)

毎週水・金曜日の朝(10:00～12:00)は **65才以上**

須恵町わくわくデイサロン
ボランティアセンター1階 (定員30名 自己負担 1回300円)

申込み・問合せ先 須恵町社会福祉協議会 ☎933-2160

16日(金) 介護予防事業 7月のメニュー エレガンスティッシュボックス 梅野・沖田	21日(水) 和紙の万華鏡 柴田 裕史 先生	23日(金) 和紙のプローチ 柴田 裕史 先生	28日(水) ハンドベルと懐かしい唱歌 近藤 美奈 先生	30日(金) ほのぼの体操 高濱 裕生 先生
4日(水) 介護予防事業 8月のメニュー スマートインテリアティッシュ 柴田 裕史 先生	6日(金) フラワーアレンジメント 矢野 由紀 先生	11日(水) ケアボックス 林崎 万里子 先生	13日(金) 盆休み	